

国分寺市長 殿

団体の所在地 東京都国分寺市東元町1丁目38番32号
 団体名 ゆいぼっこ〜地域につなげるサポーター'S〜
 代表者氏名 小 川 み さ と

次のとおり提案します。なお、会員名簿・担当者連絡先を除き公開を承諾します。

| | | |
|--|---|--|
| 1 提案事業名 | 多職種による妊娠期から未就学児期のサポート事業 (適合する、市の施策または事務事業名：子育て世代包括支援センター事業) | |
| 2 提案事業期間 | 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日まで | |
| 3 提案事業予算 | 1,365,400円 | |
| 4 提案概要 (事業目的、内容等を400字以内でご記入ください。この欄の記載内容は、ホームページ等で公表します。) | <p>昨年度に引き続き、産前産後の切れ目のない支援策として、子育て世代包括支援センター事業の充実を目指し、妊婦から未就学児を持つご家庭への継続した支援体制を確立するため「多職種による妊娠期から未就学児期のサポート事業」を提案いたします。</p> <p>【目的】妊娠期から講座や交流会などを通して専門職が出産・子育てまで継続して関わることで、母自身がつながりを作る力をつけ、孤独な子育て（孤育）や虐待の予防につなげる。</p> <p>【内容】講座&交流会（対面・オンライン）、専門職によるオンライントークルーム、電話・メール相談の実施など。</p> <p>【特徴】市担当職員と当団体の役割を協働連携しながら分担することを特徴とする。当団体が育児不安などの中間層（グレーゾーン）にいる母子を一般層（健康群）に、一般層はそれを維持できるように働きかける。市担当職員は要介入層に対し重点的に深く関わる。双方が連携をとることで市全体の母子支援体制の充実を図ることを目指す。</p> | |
| 5 添付書類 | <input checked="" type="checkbox"/> 提案書(2号様式)1&2 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書(3号様式) <input type="checkbox"/> 団体概要書(4号様式) <input type="checkbox"/> 定款又は規約 <input type="checkbox"/> 会員名簿 <input type="checkbox"/> 予算・決算関係書類 <input type="checkbox"/> 法人市民税納税証明書 <input type="checkbox"/> その他() | |

| | |
|---|--|
| 1 提案事業名 | 多職種による妊娠期から乳幼児期のサポート事業 |
| 2 事業の目的 (解決すべき社会問題・地域課題、事業の意義や必要性について) | <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、SNS でのつながりが必須となりました。初めての緊急事態宣言下では SNS でつながれることに救いを感じていたご家庭も、長期化する状況で対面を待ち望む方が増えています。しかし、里帰りも難しい中、パートナーや実父母からは外出を自粛するよう求められ外出がままならない方も多くいます。また、支援を求めてもパートナーが在宅勤務のため「育児支援家庭訪問事業」の利用ができなかったり、外部の人の訪問に対してパートナーの理解を得られないご家庭もあります。家庭の中で全て解決していかなければならない生活環境は母親の精神的・肉体的な不安を大きくするにもかかわらず、外的な社会資源による支援も受けにくい中で、負の連鎖を断ち切ることが出来ずに追いつめられていることが容易に想像されます。</p> <p>妊娠期から講座や交流会などを通して、出産・子育てまで継続して関わる専門職の存在を知ることが、オンライン上のつながりであっても孤立しがちなご家庭の不安を軽減します。また、子育て仲間づくりや、支援が必要なご家庭に妊娠中から専門職がアプローチできることも大きなメリットです。</p> <p>市の事業として妊娠期の面談（ゆりかごこくぶんじ）は妊婦全員を対象として実施していますが、両親学級は第1子が対象となります。しかし、第2子、第3子の場合でも、上のお子さんの発達や育児に関して悩みを抱えていたり、妊婦が自身の体調を気遣うゆとりがないなど、強いストレスを受けています。産後、育児に前向きになれないなど、第2子であってもボンディング障害と思われる症状を発症することがわかってきました。ボンディング障害により児に必要な愛着形成が出来なくなり、発達に影響が出ていると言われています。</p> <p>そのため、本協働事業では、就労妊婦やそのパートナーも参加可能な平日夜間の 17:00 以降の時間帯、もしくは日曜日などに講座開催し、問合せや申込み相談などの電話による対応も平日夜間 17:00～20:00、日曜日は 10:00～17:00、メールでの対応も可能とするなど、産休取得前から地域の情報収集や仲間づくり、必要な支援について妊娠中からアプローチしやすい場などを設定します。</p> <p>また、妊娠期から、地域での「自助・共助」を意識した講座や交流会などを開催することで、仲間づくりを通して「互助・共生」力につなげます。</p> <p>参加者同士で、地域の情報や地域で交流できる場、困ったときの対応策、必要な支援などの情報交換し、当団体の専門職も一緒に考えていきます。</p> <p>集う場の提供が困難な状況の際にはオンラインによる講座開催や動画などを使用した取組に柔軟に対応していきます。多職種（助産師・はり・きゅう師・管理栄養士・歯科衛生士・社会福祉士・保育士ほか）による多様なニーズに対応できることから、母子だけでなくパートナーが参加しやすい講座を企画し、パートナーの仲間づくりを推奨することで、孤立した育児を解消し、積極的な育児参加も促します。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>3 事業の内容 (事業の目的を達成するために何を するか)</p> | <p>各地域の公共施設などを使用した、講座&交流会を開催 開催日時は、就労妊婦やそのパートナーの参加を促すために、平日夜間 17:00 以降や日曜日など、参加しやすい形態とする。定員は実施場所の条 件等により変動します。</p> <p><u>講座&交流会 (対面・オンライン)</u></p> <p>1) 妊娠期</p> <p>第1部 対象者 : 妊婦とそのパートナー及び上のお子さん (保育無) 開催頻度 : 月2回程度 スタッフ : 助産師とディベロプメンタル (発達) プログラム aceki 認定トレーナーほか 内容 : <u>妊婦…助産師との講座</u> (妊娠期の体づくり、育児準備、さらしの巻き方など) <u>パートナー…赤ちゃんとのコミュニケーション講座</u> ※上のおさんはパートナーと一緒に参加</p> <p>第2部 交流会 対象者 : 参加者全員 内容 : 出産・産後に向けた気持ちの作り方</p> <p><u>専門職によるオンライントークルーム</u></p> <p>2) 妊娠期から乳幼児のいるご家庭 対象者 : 妊婦及び乳幼児のいるご家庭 ※個別とグループ (ペア・お友達同士参加など) 開催頻度 : 週1回程度 スタッフ : 助産師・歯科衛生士・はり・きゅう師・ディベロ プメンタル (発達) プログラム aceki 認定トレ ナー・管理栄養士・保育士・社会福祉士など</p> <p><u>電話・メール相談</u></p> <p>3) ① 平日夜間 17:00~20:00 ② 日曜日 10:00~17:00 まで 電話・メールによる問合せ・申込・相談対応を行う。</p> |
| <p>4 事業計画 (事業の実施スケ ジュール)</p> | <p>4月 講座及び交流会、開催内容・日時・場所を決定。 講座他周知用チラシ・ポスター作成 (年間予定表)</p> <p>5月 事業の告知 アンケート内容を決定</p> <p>6月 スケジュールに従い、事業開始 参加者アンケート実施 相談内容の取りまとめ 担当課と毎月報告会実施 ※事業内容の確認、問題点や状況確認、改善点と取組方法など検討</p> <p>～6月から3月まで事業実施～</p> <p>3月 事業取りまとめ</p> |

5 目標値
(事業期間で達成する目標)

国分寺市は妊娠期から幼児期にかけての転入者が多く、第2子の妊娠といっても市内の情報をよく知らないご家庭も多くあります。また、市内全域で展開されている親子ひろばは妊娠中から利用が可能ですが、妊婦のみの利用はほとんどないのが現状です。そこで、親子ひろばを開催している施設やその周辺の公共施設を利用して妊娠期からの講座事業を実施し、住んでいる地域の親子ひろばの存在を妊娠中から認知できるようにします。親子ひろば利用のハードルを下げ、自身で気軽に地域の情報を得られるようにします。また、多職種による多様なニーズ対応が可能な体制を整えます。講座後も電話やメールなどで継続的に相談や情報提供できる環境を作り、支援が必要と感じたときに母やパートナー自身からSOSを発信できる関係性を育んでおくことで、産後うつや孤育などによる育児不安を軽減し、中間層から自立した育児へ向かうことが期待されます。

1) 妊娠期の講座&交流会

スタッフ：助産師・ディベロプメンタル（発達）プログラム

aceki 認定トレーナー・はり・きゅう師・管理栄養士・歯科衛生士・保育士

開催回数：月2回程度

対面：1回5組程度（10名+α） × 10回 = 100名

オンライン：1回15組程度（30名+α） × 10回 = 300名

※+αは上のお子さんの人数

2) 専門職によるオンライントークルーム（個別&グループ）

スタッフ：助産師・ディベロプメンタル（発達）プログラム

aceki 認定トレーナー・はり師・きゅう師・歯科衛生士・管理栄養士・社会福祉士・保育士

開催頻度：週1回程度

1日2回（1名～3名） × 80回（月8回 × 10ヵ月）

= 約90名～200名

3) 電話・メール相談窓口

平日夜間対応：17:00～20:00

月20日（60時間） × 10ヵ月 = 600時間

日曜日対応：10:00～17:00

月4日（28時間） × 10ヵ月 = 280時間

| | |
|---------------------------------|---|
| 6 事業の対象 (地域, 具体的対象者, 対象総人数等) | 市内全域 市内在住の妊婦及びそのパートナー、乳幼児のいるご家庭。 対象総人数: 5, 000名 国分寺市出生数約1,000人×2人(妊婦及びパートナー) 2,000人 0歳から2歳児のいるご家庭1,000人×3=3,000人 |
| 7 事業の実施場所 | 市内全域の親子ひろば実施場所ほか 公共施設(公民館・地域センターなど) |
| 8 役割分担 (具体的に) | <p><提案団体が担う役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期における講座・交流会などの運営実施 ・開催案内作成 ・申込受付、問合せ、相談対応 ・職員手配・対応 ・職員や保険などの支払 ・相談対応における職員の配置、支払 <p>市民に対する役割分担(平日夜間・日曜日対応)</p> <p>①妊娠期～乳幼児のいるご家庭対象 電話・メール相談及びオンライントークルーム</p> <p>②妊娠期の講座(第2子～対象) 対面・オンライン ※市の両親学級受講できなかった方、受講可能</p> <p><市が担う役割></p> <p>健康推進課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所の提供 ・開催告知 ・毎月の報告会実施場所の提供 ・報告内容に応じて、支援が必要な場合、個々への対応を行う。 <p>市民に対する役割分担(平日日中)</p> <p>①妊娠期のゆりかご面談事業→②両親学級(第1子対象)→③乳幼児母性相談(希望者保健センターへ来所)→④こんにちは赤ちゃん事業(生後3か月までのご家庭への訪問事業)→⑤3,4か月健診</p> <p>子育て相談室 地域担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用にあたる情報共有 ・親子ひろば運営事業所などへの広報ほか |
| 9 目標が達成された状態 | <p>本協働事業の実施により、妊娠期から継続して多職種が関わる事が可能となり、一人ひとりのニーズに合わせたサポートで育児不安が軽減されます。特に出産の直前直後の不安定な時期や、出産後の退院し自宅にもどった時から医療機関などでの健診までの孤立しがちな期間に、日時の心配なくSOSを発信できる場所を認知されることで、産後うつ発症や育児ノイローゼの悪化を軽減、早期回復へとつながり、予防の概念に添った仕組みづくりが可能となります。</p> <p>また、母親だけでなく父親についても産後3か月から6か月の間に産後うつを発症する事例が増えてきています。妊娠期から専門職が父親との関わりを持っておくことで、父親も、母親(妻)の子育てのお手伝いではなく父親自身の役割を認識できれば、その後の育児、子育てがより豊かなものになる</p> |

| | |
|---------------------------------------|--|
| | <p>と期待されます。</p> <p>「豊かな地域環境で育児が出来る」と思えることは、少子高齢化社会にとっては出生率を上げる機会となり、健やか親子21で掲げる出生率“1.8”につながるものと期待しています。</p> <p>ゆりかご面接事業（市）→両親学級：第1子対象（市） →妊娠期の講座：第2子以上（提案型協働事業）</p> <p>※両親学級を受講できなかった方、協働事業受講可能</p> |
| 10 市と協働する意義及び必要性、協働による相乗効果 | <p>国分寺市は出生数約 1,000 人に対して約半数が第1子である。そのため、市の両親学級は平日だけでなく土曜日も開催、新型コロナウイルス感染症拡大防止によりオンラインも実施している。参加希望者は多い。</p> <p>第2子の妊娠期においても上のお子さんへの対応など第1子の時とは違う問題に不安を抱えることも多い。妊娠期の早い段階から取りこぼすことなく関わるためには、対面式はもちろんオンライン開催日の増加、多様なニーズに対応可能な講座内容の企画運営すること。また、平日夜間の 17:00 以降、日曜日など、市では対応の難しい日時に講座などを開催する必要がある。</p> <p>市担当職員との報告会を毎月開催し情報共有することで、支援が必要な方を早期に市につなげ、市は個別に丁寧な関わりを持つことが出来る。また、ご家庭によっては、市から支援を受けることに抵抗を感じている場合がある。当団体が丁寧にメリットを伝えることで、その人に合う支援につなげる。</p> <p>また、平日電話をかけることが困難な方への対応策が少なく、市が平日 17:00 以降や日曜日に対応することは難しい。メールなども使い、時間帯を気にせず相談出来る環境をつくることで、早期に対応でき不安軽減につながる。</p> <p>協働事業でなければ、一般層・中間層・要介入層への関わり方が明確にならず、個々のニーズに合わせた支援は難しい。行政だからできる支援、民間だからできる支援を双方が理解し、それぞれの役割を果たすことが、必要な支援体制の構築につながり相乗効果が生まれる。</p> |
| 11 事業実施後の展開（成果の活用方法又は、提案団体の自主的な活動展開等） | <p>子育て世代包括支援センター事業について、国は各市町村の実情にあった形での取り組みを期待している。妊娠・出産・子育てに関する様々なニーズに対し、個々への丁寧な関わりを目指すためである。社会環境が激変している中で、協働事業を通じてより良い支援のために必要な事業運営を精査し、一人一人のニーズを把握するノウハウを高め、児童虐待の予防策を講じていくことを期待したい。</p> <p>自主活動においてはアウトリーチ型の産前・産後継続サポート事業を行い、各家庭の環境に応じた支援を訪問時に提案、また地域での仲間づくりを支援するため交流会などを定期開催。妊娠期の孤立や育児期の孤育て解消となるよう、多職種で多機能な事業運営を目指す。</p> |

令和3年度募集 提案型協働事業 収支予算書

| (収入の部) | | 内訳 | |
|--------|-----|-------------|-------------|
| 大項目 | 中項目 | 1回 | 大項目計 |
| 委託費 | | 1,365,400 円 | 1,365,400 円 |
| | | | |
| 合 計 | | | 1,365,400 円 |

| (支出の部) | | 中項目計 | | 大項目計 | |
|--------|----------------------|---------------------------|---|-----------|-------------|
| 大項目 | 中項目 | | | | |
| 人件費 | 研修準備実施(対面型) | 1,100円 × 3.0H × 2人 × 10回 | = | 66,000 円 | 1,122,000 円 |
| | 電話・メール相談(平日夜間・日曜日) | 1,100円 × 2.0H × 2人 × 10回 | = | 44,000 円 | |
| | 電話・メール相談(平日夜間・日曜日) | 1,100円 × 4.0H × 1人 × 12ヶ月 | = | 528,000 円 | |
| | 電話・メール相談(平日夜間・日曜日) | 2,200円 × 5.0H × 1人 × 12ヶ月 | = | 132,000 円 | |
| | 電話・メール相談(平日夜間・日曜日) | 2,200円 × 3.0H × 2人 × 10回 | = | 132,000 円 | |
| 経費 | 企画・進行管理(対面型) | 2,200円 × 2.0H × 2人 × 10回 | = | 88,000 円 | 94,400 円 |
| | 企画・進行管理(対面型) | 2,200円 × 2.0H × 1人 × 30回 | = | 132,000 円 | |
| | 企画・進行管理(対面型) | 1,100円 × 2.0H × 2人 × 10回 | = | 44,000 円 | |
| | 企画・進行管理(対面型) | 1,200円 × 20.0H × 1人 | = | 24,000 円 | |
| | 企画・進行管理(対面型) | 1,100円 × 2.0H × 1人 × 12ヶ月 | = | 26,400 円 | |
| 印刷製本費 | 研修準備実施(対面型) | 10円 × 1,000枚 × 1.10 | = | 11,000 円 | 22,000 円 |
| | 電話・メール相談(対面型) | 10円 × 1,000枚 × 1.10 | = | 11,000 円 | |
| | 印刷用紙(A4) | 2,000円 × 1箱 × 1.10 | = | 2,200 円 | |
| | プリンター・インク | 5,000円 × 1箱 × 1.10 | = | 5,500 円 | |
| | ファイル・バインダー | 300円 × 10個 × 1.10 | = | 3,300 円 | |
| 通信運搬費 | 通話料(令和3年度からの継続事業のため) | 4,000円 × 12ヶ月 | = | 48,000 円 | 48,000 円 |
| | 電話・メール | | | | |
| | 旅費交通費 | | | | |
| | 保険料 | 18,000 × 1年 × 1回 | = | 18,000 円 | |
| | 備品借上げ料 | | | | |
| 経費 | 経費 | | | | 1,315,400 円 |
| | 経費 | | | | |
| | 経費 | | | | |
| | 経費 | | | | |
| | 経費 | | | | |
| 合 計 | | | | | 1,365,400 円 |

直接経費 1,315,400円 × 10% = 131,540円以下の50,000円を計上(全経費及び講座開催日数の増加など)
※コロナ禍における会場の人定数の削減に伴い開催日を増加するなど対応検討予定

様式第4号（市民活動団体提案事業）

団 体 概 要 書

※ 枠の大きさは、字数制限を表すものではありません。枠を広げて必要な事項を記入してください。
ただし、簡潔に分かりやすく記入してください。

| | | | |
|--|---|-----|---|
| 団体の名称 | (ﾌｻﾞﾞ) ユイボッコ ～チイキニツナゲルサポーターズ～ ゆいぼっこ ～地域につなげるサポーター‘S’～ | | |
| 所在地 | 〒 185-0022 国分寺市東元町 1-38-32 ファミリーサロン内 | | |
| 設立年月日 | 2019 年 4 月 | | |
| 会員の状況 | 正会員数 14 人・ 団体 (内国分寺市民 9 人) | 年会費 | 有 |
| | 賛助会員数 0 人 団体 | 年会費 | 無 |
| 活動目的 | 助産師とその他専門職が妊娠期から子育て期の母（父）子を、専門的な知識と多職種による多角的な視点から利用者に応じた支援に結び付けられるようサポートすることを目的とする。 | | |
| 活動内容・活動実績 (既に協働による委託事業等の実績がある場合には、委託事業名、委託契約先名、委託時期を記入して下さい。) | 研修事業として講座を開催 ・鍼灸による、妊娠期の体づくり ・ディベロプメンタルプログラム研修 ・妊婦さん限定オンライン助産師相談実施 ・HP・Instagram 作成 ・公式LINEアカウント作成 | | |
| ホームページ | https://yuibocco.amebaownd.com/ | | |

| | | | |
|--------|--|--|--|
| 担当者連絡先 | | | |
|--------|--|--|--|

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ 会則

第一条<団体の名称>

この団体の名称をゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ と称する。

第二条<設置の目的>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ は、助産師とその他の専門職が妊娠期から子育て期の母（父）子を、専門的な知識と多職種による多角的な視点から利用者に応じた支援に結びつけられるようサポートすることを目的とする。

第三条<主な活動内容>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ は、妊娠期から子育て期の母（父）子の心身の具体的な支援及び相談を実施する。

二、当会は、妊娠期から子育て期の母（父）子の心身の具体的な支援及び相談を実施する。

- 1) 訪問事業によるサポート
- 2) 講座などの開催
- 3) 電話&メールによる相談
- 4) 交流会などのイベント実施
- 5) その他、妊娠期から子育て期の母（父）子の支援に関すること。

三、当会は、国分寺市における子育て支援団体と協力し地域での子育て支援につなげる。

- 1) 専門職同士の勉強会及び交流の場の企画・実施
- 2) 関係機関同士の情報交換会の実施

第四条<代表、役員、事務局、及び会計監査>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ は、以下の役員による役員会を組織し、それぞれの役割を委任する。

- 1) 代表1名は、当会を代表し、全ての活動を統括する。
- 2) 副代表は、代表を補佐し、代表がその任を果たすことができない時に職務を代理する。
- 3) 会計は、当会の会計をとりまとめる。
- 4) 書記は、事務局議事及び当会議事を記録する。

二、副代表、会計、書記の人数は、必要に応じてその人数を決定する。

三、会計監査を役員以外に選出し、会計監査を委嘱する。

四、当会事務局をファミリーサロン内（国分寺市東元町1-3 8-3 2）に置く。

第五条<会計及び運営費>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ は、事務局運営費及びその他の経費のために、

年会費 1,000 円、助成金、補助金、寄付金などから、これに充てる。

第六条<総会>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ 代表は活動報告会を開催しなければならない。

二、活動報告会は、活動報告及び収支報告、監査報告を実施する。

三、活動報告会は、活動計画及び予算案を提起する。

四、活動報告会は、役員改選を提起し選任する。

五、代表は、その他の運営に関する重要事項が生じた場合は適宜話し合いを行う。

第七条<退会及び構成員の変更>

ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～ に参加する専門職ほか、当会を退会する場合は、活動報告会前に代表に申し出を行わなければならない。

第八条<会則の改訂及び総会決定の委任>

この会則を改定する場合は、会員の過半数の承認をもって改訂することができる。

第九条<会則の施行日>

この会則は、平成 31 年 4 月 1 日を施行日とする。

| 2020年度決算書 2020年4月1日～2021年3月31日 | | | |
|--------------------------------|----------|----------|-----------|
| 科 目 | 金 額 | | 備 考 |
| 収入の部 | 決算額 | 予算額 | |
| 会費収入 | ¥ 13,000 | ¥ 13,000 | |
| 事業収入/参加費収入 | ¥ - | | |
| 寄付金収入 | ¥ - | ¥ - | |
| 前年度繰越金 | ¥ - | ¥ - | |
| 利息 ほか | ¥ - | | |
| 収入合計 | ¥ 13,000 | ¥ 13,000 | |
| 支出の部 | 決算額 | 予算額 | |
| 事業費* | | | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| 事業費支出合計 | ¥ - | ¥ - | 事業費割合 |
| 管理費 | | | |
| 役員報酬 | ¥ - | ¥ - | |
| 役員交通費 | ¥ - | ¥ - | |
| 什器設備費 | ¥ - | ¥ - | |
| 光熱費 | ¥ - | ¥ - | |
| 消耗品費 | ¥ - | ¥ - | |
| 通信運搬費 | ¥ - | ¥ - | |
| 印刷製本費 | ¥ - | ¥ - | |
| 租税公課 | ¥ - | ¥ - | |
| 会議費 | ¥ - | ¥ - | |
| 事務所家賃 | ¥ 12,000 | ¥ 12,000 | 消耗品費込 賃借料 |
| 雑費 | ¥ - | ¥ - | |
| 書籍 | ¥ - | ¥ - | |
| 人件費 | ¥ - | ¥ - | |
| 予備費 | | ¥ - | |
| 予備費 | | ¥ - | |
| 管理費支出合計 | ¥ 12,000 | ¥ 12,000 | 管理費割合 |
| 支出合計(事業費+管理費) | ¥ 12,000 | ¥ 12,000 | |
| 収入合計-支出合計(次年度繰越金) | ¥ 1,000 | ¥ - | |

| 2021年度予算書 2021年4月1日～2022年3月31日 | | | |
|--------------------------------|-----------|----------|-----------|
| | 金額 | | 備考 |
| 収入の部 | 2021予算 | 2020決算額 | |
| 会費収入 | ¥ 15,000 | ¥ 13,000 | |
| 事業収入/参加費収入 | ¥ 650,000 | ¥ - | |
| 寄付金収入 | ¥ 20,000 | ¥ - | |
| 前年度繰越金 | ¥ - | ¥ 1,000 | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| 収入合計 | ¥ 685,000 | ¥ 14,000 | |
| 支出の部 | 2021予算 | 2020決算額 | |
| 事業費 | | | |
| 妊娠期からのサポート事業 | ¥ 645,145 | ¥ - | |
| 相談・情報提供事業 | ¥ - | ¥ - | |
| 団体間情報交換・交流事業 | ¥ 3,000 | ¥ - | |
| 事業運営事務作業関連費 | | ¥ - | |
| | ¥ - | ¥ - | |
| 管理費 | | ¥ - | |
| 役員報酬 | ¥ - | ¥ - | |
| 役員交通費 | ¥ - | ¥ - | |
| 什器設備費 | ¥ - | ¥ - | |
| 消耗品費 | ¥ - | ¥ - | |
| 通信運搬費 | ¥ - | ¥ - | |
| 印刷製本費 | ¥ - | ¥ - | |
| 租税公課 | ¥ - | ¥ 200 | |
| 会議費 | ¥ - | ¥ - | |
| 事務所家賃 | ¥ 12,000 | ¥ 12,000 | 消耗品費込 賃借料 |
| 雑費 | ¥ - | ¥ - | |
| 書籍 | ¥ - | ¥ - | |
| 人件費 | ¥ - | ¥ - | |
| 予備費 | ¥ - | ¥ - | |
| 予備費 | ¥ 24,855 | ¥ 1,800 | |
| 支出合計 | ¥ 685,000 | ¥ 14,000 | |

令和3年度提案型協働事業

妊娠期の講座対面：1回10組 → 1回 5組

オンライン講座実施： 1回15組

| 講座実施予定日 | 市 | ゆいぽっこ |
|---------|------------------------------------|---|
| 6月 | 6/12 (土) AM いずみプラザ PM オンライン | 6/23 (水) 夜間：いずみホール 6/27 (日) AM：BOUKENたまご |
| 7月 | 7/17 (土) わくわく 7/30 (金) | 7/11 (日) AM・PM:オンライン |
| 8月 | 8/21 (土) ひかり | 8/29 (日) AM:本多公民館 PM:オンライン |
| 9月 | | 9/5 (日) AM:スポーツセンター 9/26 (日) AM:プレステどんどこ PM:オンライン |
| 10月 | 10/16 (土) AM いずみプラザ PM オンライン | 10/24 (日) AM：市民室内プール 10/24 (日) PM：西町地域センター |
| 11月 | 11/13 (土) わくわく 11/22 (月) | 11/12 (金) 夜間：ひかりプラザ オンライン (夜間帯で検討) |
| 12月 | 12/18 (土) AM いずみプラザ PM オンライン | 12/1 (水) 夜間：BOUKENたまご 12/12 (日) AM:西町地域センター |
| R4/1月 | 1/15 (土) わくわく 1/24 (月) | 1/19 (水) 夜間：いずみホール オンライン (夜間帯で検討) |
| 2月 | 2/19 (土) AM いずみプラザ PM オンライン | 2/2 (水) 夜間：ひかりプラザ 2/27 (日) AM:スポーツセンター |
| 3月 | | 3/16 (水) 夜間：BOUKENたまご 3/21 (祝月) AM:市民室内プール PM:オンライン |

検討事項

- 1.役割分担、内容検討、人数設定ほか
- 2.オンライン講座開催内容に関して（ファミリー向け、多胎児向けなど）

※ 備品貸出：机、椅子、プロジェクター、ホワイトボード（本多公民館プロジェクター無）

国分寺市内の妊婦さん限定

助産師とオンライン相談

外出を控えて過ごす日々が長くなりました。妊娠しているだけでも体調管理が難しいことですが、現在の環境は不安を倍増させていることと思います。現在妊娠中の方、助産師と30分間の短い時間ですが、zoomを使って、一緒にお話しませんか。ちょっとした不安や悩み、助産師に聞いてみたいこと、なんでも大丈夫です。参加費無料。通信費のみでご利用いただけます。

| 月日 | 曜日 | 希望時間 |
|------|----|--------------------------------|
| 5月8日 | 土 | ① 14:00～14:30 ② 15:00～15:30 |
| 12日 | 水 | ① 19:00～19:30 ② 20:00～20:30 |
| 13日 | 木 | ① 14:00～14:30 ② 15:00～15:30 |
| 22日 | 土 | ① 14:00～14:30 ② 15:00～15:30 |

ゆいぽっこ LINE Official Account

URL: <https://lin.ee/aIGUhhJ8>

ご登録いただいた方には、毎月の予定などを配信にてお知らせしております。



ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～
国分寺市内で助産師とその他の専門職が妊娠期から子育て期の母子をサポートします

妊娠、出産、これからの子育てのこと。お話しして、気持ちが少し楽になるお手伝いができると思います。
助産師 高橋佳世子

幸せな妊娠生活の中にも身体の不調、出産への不安、産後・授乳の心配があると思います。ご自身に合った方法を一緒に考えましょう！
助産師 吉田樹里

親子ひろばの助産師相談も担当しています。
親子ひろばのご利用もお待ちしています。

～ お申込みは ～

メール yuibocco@gmail.com

①ご希望の日時（第1～第3希望くらいまで）

②お名前

③お住まい（国分寺市〇〇町）

④妊娠週数 or 分娩予定日

⑤出産予定施設

⑥お話ししたいこと（心配事、聞きたいこと、気になることなどがあれば）

をご記入の上、開催前日の午前中までに、お申込みください。

ゆいぽっこより、お申込みいただいたメールアドレスに

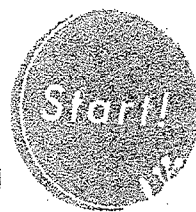
ZoomのURLをお送りいたします。

お問合せは“ゆいぽっこ”（ファミリーサロン内） 042-326-2414まで。



Mail アドレス

国分寺市内在住の妊婦さん
子育て中の方へ



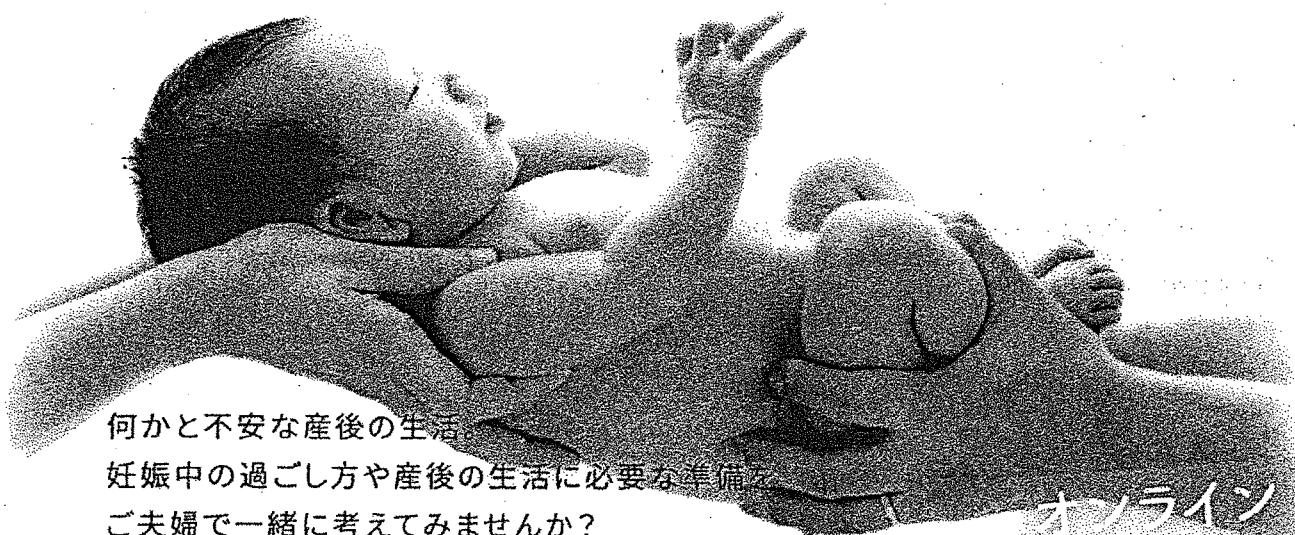
妊婦さんご家族 向け **講座 & 個別相談窓口**



妊婦さんご家族向け講座

『妊娠中の過ごし方と子育てに役立つヒント』

市内約10ヶ所の親子ひろばや公共施設を中心に開催



何かと不安な産後の生活。

妊娠中の過ごし方や産後の生活に必要な準備を
ご夫婦と一緒に考えてみませんか？

出産に向けた簡単な身体づくりや

産まれる前から知ってほしい、赤ちゃんの発達や
お世話のポイントもお伝えします。

オンライン有

夜間 休日開催有

参加費 無料

対象

国分寺市内在住のご夫婦
(妊婦さんのみのご参加、上のお子様のご参加も可能です)

ご予約方法

裏面の日程をご確認いただき、お電話かメールにてご予約ください

1 お電話

070-3363-8554

2 メール

yuibocco@gmail.com

QRコードからすぐにメールが送れます▶



講座日程一覧

お仕事をされている方にもご参加いただけるよう、平日夜間と日曜日に開催します!

- | | | |
|-----|--------------------------------|--------------------------------|
| 6月 | ①23日(水) 18:00-20:00 いずみホール | ②27日(日) 10:00-12:00 BOUKENたまご |
| 7月 | ①11日(日) 10:00-11:00 オンライン | ②11日(日) 13:00-14:00 オンライン |
| 8月 | ①29日(日) 10:00-12:00 本多公民館 | ②29日(日) 13:00-14:00 オンライン |
| 9月 | ①5日(日) 10:00-12:00 場所未定 | ②26日(日) 10:00-12:00 BOUKENどんどこ |
| | | ③26日(日) 13:00-14:00 オンライン |
| 10月 | ①24日(日) 10:00-12:00 国分寺市民室内プール | ②日時場所未定 |
| 11月 | ①12日(金) 18:00-20:00 ひかりプラザ | ②オンライン 日時未定 |
| 12月 | ①1日(水) 18:00-20:00 BOUKENたまご | ②12日(日) 10:00-12:00 西町地域センター |
| 1月 | ①19日(水) 18:00-20:00 いずみホール | ②オンライン 日時未定 |
| 2月 | ①2日(水) 18:00-20:00 ひかりプラザ | ②27日(日) 10:00-12:00 場所未定 |
| 3月 | ①16日(水) 18:00-20:00 BOUKENたまご | ②21日(金) 10:00-12:00 国分寺市民室内プール |
| | ③21日(金) 13:00-14:00 オンライン | |

※オンラインをご希望の場合は、お申し込み後zoomミーティングのご招待メールをお送りいたします。通信費は各自のご負担をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症対策として、日程や内容を変更する場合があります。SNS等にてご確認、もしくはお問い合わせください。

※ご予約は、開催日の一か月前より受付いたします。

↓ 個別相談窓口 ↓

お電話にて、妊娠中のお悩みや不安、どんなことでもご相談いただけます。

平日 17:00-20:00

日曜 10:00-17:00

相談電話番号 ☎ 070-3363-8554

その他、「ゆいぽっこひろば」や「オンライン助産師相談」なども行っています。
詳しくは、LINE公式アカウントもしくはInstagramをご確認ください。



What's ゆいぽっこ?

私たち、「ゆいぽっこ〜地域につなげるサポーター's〜」は、「国分寺市内にお住いの妊娠中から子育て中のご家族に寄り添い、みんなで支え合っていきたい!」という想いで活動しています。助産師を中心とした専門職チーム(助産師、はり師・きゅう師、管理栄養士、歯科衛生士、社会福祉士、保育士、ディベロプメンタル(発達)プログラム認定トレーナー)です。



講座の内容や開催時間など、詳しくは
LINE公式アカウントにてご案内いたします。

-16- 登録ください ▶▶▶



Instagramは
こちら ▶▶▶



お問い合わせ先

ゆいぽっこ

地域ケア・子育て支援センター

TEL 070-3363-8554 (平日 17:00-20:00) / 070-3363-8554 (日曜 10:00-17:00)